

タオルでお手軽 AGAセルフチェック！？

若年層が気軽にAGA対策を始めるキッカケとなるアイデア



目的：AGA 対策を美容感覚で気軽に始めたいくなるアイデア

場面の設定 → 若者が薄毛についての話題が出る場面に導線を敷くことで
AGA 対策を始めるきっかけを作る

若年層（20～30 代）が AGA について話す場面とは？

1. 男性同士でのオープンなコミュニケーションや情報交換をする場面
（同性の友人同士なら普段言いつらいことを言い合える）
2. 髪を気にする場面（セット・髪を切る等）



場面設定 **「銭湯」**

設定した理由

1. 男性同士でしかできない話題を話す機会が多い
（実際に薄毛について友人と話したり、話しているのを聞いた経験もある）
2. 頭髪が濡れる & 入浴後のセット時など、頭髪に関する話題になる可能性が高い

導線の内容 →

銭湯で薄毛について会話した際に、自分がAGAである可能性を知ることができれば、自分事としてAGA対策について知ろうとするきっかけになる。
そのためにすぐに判断可能で、専門的な診断を必要としないある程度の基準を設定し、その場で判断できる導線を敷く。

自分がAGAである可能性を知るためのすぐに判断可能で、専門的な診断を必要としないある程度の基準



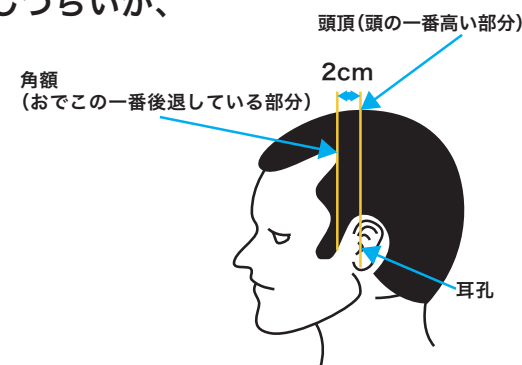
「頭頂と耳孔を結んだ線と角額を平行におろした線の
間隔が2cm未満の場合 AGA の可能性がある。」という基準

・手軽に測定でき、AGA対策を始める理由になりうる

症状の軽い初期の段階では、費用を払ってAGA対策をする必要があるのかが自分では判断しづらいが、この基準をチェックできれば、AGA対策を自分事として調べることにつながる。

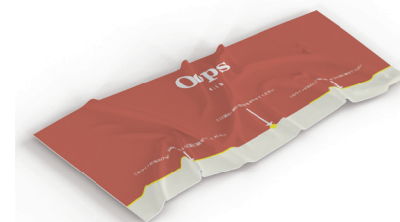
注意すべき点

- ・科学的根拠のある診断ではない為、あくまで簡易的なセルフチェック
- ・チェックできるのはM字型のみ



銭湯で薄毛についての話題が出たとき、その場で気軽に上記の基準をチェックできる方法…

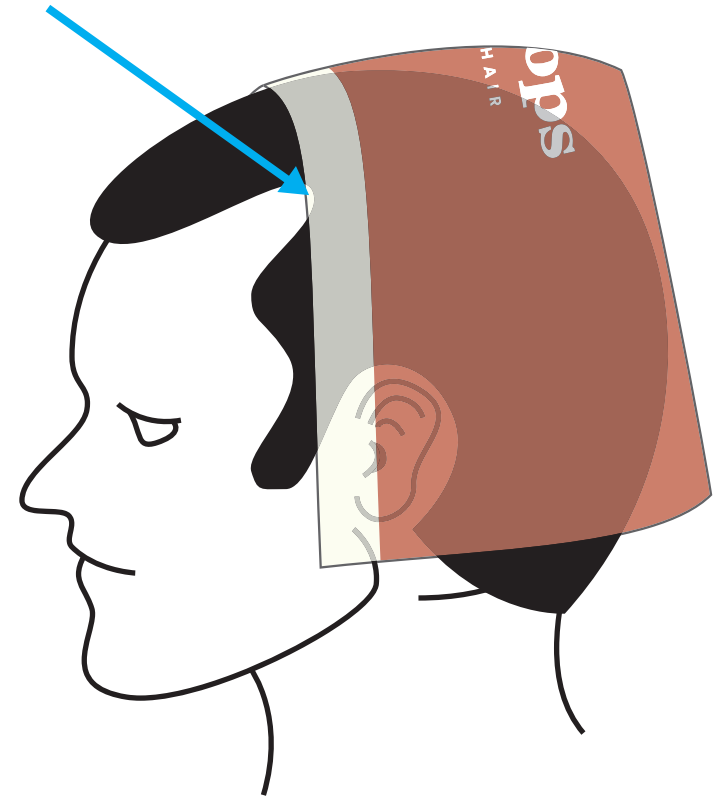
「AGAセルフチェックタオル」



AGAセルフチェックタオルの使い方

1. タオルのガイドに沿ってタオルを被る

2. 角額（おでこの一番後退している部分）に
タオルがかかる場合 AGAの可能性ある。



導線設計

AGA に関する話題の生まれやすい
銭湯の男湯の脱衣所で
以下のセットを無料配布

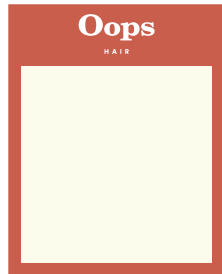


※ 画像：じゃらん.net

AGA セルフチェックタオル



+



タオルの使い方と
「OopsHAIR」サービスへの
リンクが記載されたパンフ



サービスの認知、
お問い合わせに直結

ストーリー

大学生 Aさん

男性

21歳

都内の大学に通う大学3年生

趣味はキャンプ

大学のアウトドアサークル所属

サークルの夏キャンプで山梨を訪れた Aさん、帰りに全員で温泉に行くことに。

ー 風呂上がり、みんなで洗面台で髪を乾かしている ー

サークルの先輩 1 「てか、最近薄毛ちょっときになっててさーどう思う？ A ちょっと見てくんない？」

ー 前髪をあげる ー

Aさん 「いや別に全然気にならないですね、てか自分も親父がハゲてるんでちょっと心配なんですよ」

サークルの先輩 2 「俺一応シャンプー薄毛対策のやつ使ってるわ笑」

サークルの先輩 1 「効果ある？」

サークルの先輩 2 「いやわからない、気休めかな？笑」

Aさん 「あ、さっきもらったこのタオルで一応チェックできるみたいですよ」

一同 「ホントだ！」

ー 一同 AGA セルフチェックタオルの説明書を読み試してみる ー

サークルの先輩 1 「おれ、まだ大丈夫だわ！」

サークルの先輩 2 「俺もギリギリセーフ」

Aさん 「うわ～自分生え際にタオルかかってますわ」

サークルの先輩 1 「ほんとじゃん笑」

Aさん 「なんか対策した方がいいんすかねー？」

ー Aさんタオルと同梱のパンプを流し見 ー

Aさん 「今って意外とこのぐらいの価格で AGA の対策できるんすね！
ちょっと帰ったら調べてみよっかな」